

2019年度 北海道サッカーリーグ・道南ブロックリーグ入替戦開催要項 (苫小牧地区)

- 1 主催 苫小牧地区サッカー協会 苫小牧社会人サッカー連盟
- 2 主管 苫小牧社会人サッカー連盟
- 3 開催期日 2019年10月20日(日) 9時30分～
- 4 会場 緑ヶ丘サッカー場 人工芝A
- 5 参加料 7,000円
- 6 参加資格 (公財)日本サッカー協会に登録を完了した第一種チームであって苫小牧地区社会人サッカー連盟を通じて全国社会人サッカー連盟に加盟したチームで有る事。
尚、次の資格を有するものに限る。
 - (1) 他のチームと二重に登録されていないこと。
シニア登録選手の参加は認められない。
 - (2) 高校在学中の生徒は参加できない。但し、(公財)日本サッカー協会にクラブ申請が許可されたチームの選手は除く。
 - (3) 大学生、専門学校生、予備校生、前(2)項該当の高校生はエントリー数の2分の1以内とし、試合に出場できる選手は6名以内とする。
 - (4) 外国籍選手の登録・出場は、3名以内とする。
 - (5) 道南ブロックリーグへの出場権を得た場合、必ず出場できるチームとする。
- 7 選手エントリー
 - (1) 前項の参加資格を有した選手のエントリーは、30名以内とする。
 - (2) 本入替戦に出場出来るのは各リーグ最終節にエントリーしていた選手のみとする。
- 8 競技規則
2019年度(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
尚、特に本大会用として大会競技規定(競技方法)を次条に定める
- 9 競技方法
 - (1) 当該チームによるトーナメント方式とする。
 - (2) 競技時間は90分としハーフタイムは15分とする。
延長、PK方式戦は無い。
 - (3) 90分終了時に同点の時は上位リーグ所属チームが次戦に進出する。
 - (4) 選手交代はエントリー7名中5名までとする。
- 10 組合せ
各リーグの順位は2019年度リーグ終了時の成績による。
 - (1) 道南ブロックリーグ(以下道南)下位の苫小牧地区所属チームと苫小牧社会人リーグ(以下苫小牧)1部1位チームによる。
 - (2) 北海道リーグ(以下道リーグ)の苫小牧地区所属チームの降格がある時は道南下位チームが苫小牧1部に自動降格し、道南上位チームと苫小牧1部1位チームとによる。
 - (3) 道南上位チームが道リーグへ昇格した場合また何等かの理由で不足が生じた時は、苫小牧1部1位チームは道南リーグに自動昇格し、道南下位チームと苫小牧1部2位チームによる。
 - (4) 道リーグから複数の降格がある時は道リーグ上位チームを次年度道南リーグ所属とし道リーグ下位チーム(複数もある)と道南上位チーム及び苫小牧1部1位チームとによる。尚、道南リーグ下位チームは苫小牧1部に自動降下する。
また、対戦は各チーム1日1試合とし道リーグチームをシードとする。
- 11 次年度ブロックリーグ編成
 - (1) 1位チームを次年度の苫小牧地区からのブロックリーグ参加チームとする。
 - (2) 入替戦終了後に道南リーグ編成に何等かの理由で不足が生じた時は2019年度リーグ終了時の成績で道南ブロックリーグ、苫小牧地区リーグの順で補充する。
- 12 競技審判員
 - (1) チーム帯同審判制はとらない。
- 13 会場運営
 - (1) 会場準備・後片付け及び試合運営は、両チームが責任を持って行う事。
 - (2) 会場の準備は、試合開始予定の2時間前から行い、試合開始予定時間の60分前までに終了すること。又、後片付けは両チームにより、試合終了後速やかに行い30分以内を目途に終了すること。
 - (3) 会場準備・後片付けは、7名以上で行うこと。
 - (4) 会場準備・後片付け及び試合運営に必要な業務は次のとおりとする。
 - ①本部の設営(テントの設置・机及び椅子の配置)チーム用ベンチの設置
 - ②ピッチのライン引き・ゴールの設置・コーナーフラッグの設置・第4審判員席の設置
 - ③使用機材の準備・撤収・試合会場内・外のゴミ等の回収。

1 4 懲 罰

- (1) 警告・退場の処置
 - ①警告又は退場者が発生した場合の処置については、北海道ブロックリーグ運営要項細則に準じて処置する。
 - ②その後の処置については、苫小牧地区社会人サッカー連盟及び苫小牧地区サッカー協会で裁定する。
- (2) 棄権チームの処置
 - ①棄権した場合、原則としてそのチームを除籍処分とし、次年度の出場を停止する。
 - ②特別な事由により棄権した場合、苫小牧地区社会人サッカー連盟が調査し不可抗力であると認めた場合は再試合を行う。
この場合、これに伴う試合会場の確保・審判員の手配及び諸経費については当該チームが負担するものとする。
 - ③試合成立の必要人数は、1チーム7名以上とする。
- (3) 本要項に違反したり、主審の意に反して試合を放棄した場合は没収試合とする。
その後の処置については苫小牧地区社会人サッカー連盟及び苫小牧地区サッカー協会
で裁定する。
- (4) 試合の前後における悪質な言動や行動があった場合、その後の処置は苫小牧地区社会人サッカー連盟及び苫小牧地区サッカー協会
で裁定する。
- (5) 選手資格に関して、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止
とする。その後の処置は苫小牧地区社会人サッカー連盟及び苫小牧地区サッカー協会
で裁定する。

1 5 マッチコミッショナー

- (1) マッチコミッショナーを配置します。
- (2) マッチコミッショナーは試合開始60分前に審判員を含めてマネージャーミーティング
を行い試合に臨む両チームの監督と意見交換を行い、スムーズに試合が行われる
よう確認を行う。
この時、両チーム監督はメンバー表とユニホーム(4着)を持参すること。
- (3) マッチコミッショナーは、試合開催(試合中を含む)におけるトラブル等が発生した
場合、苫小牧地区社会人サッカー連盟に対し、速やかに「マッチコミッショナー 緊急報告
書」を提出すること。

1 6 申し込み

- (1) エントリー用紙はそれぞれの所属リーグの用紙(書式)を使用する。
- (2) 提出期日 = 2019年10月11日(金) までに
苫小牧地区社会人サッカー連盟宛に送ること。 E-mail: tfl_info@tomakomai-fl.com
- (3) 地区リーグチームは役員の記入枠が不足する時は行に納まる様に適時加工して下さい。

1 7 その他

- (1) チームの監督は、必ずベンチに入ることを義務付ける。
但し、やむを得ずベンチ入りすることができない場合は事前にエントリーされた役員
の中から監督代理を行うことができる。
この場合、ミーティングの前に届け出て許可を受けなければならない。
- (2) 監督代理ができる者は事前にエントリーされた6名の役員のみとする。
監督代理が出来る6名はエントリー時に名前の前に◎印を付けること。
- (3) チーム監督が選手をかね出場する場合は前項の6名の役員から1名がベンチに居な
ければならない。
- (4) ユニフォームは2019年度日本サッカー協会規定による。
正・副2着以上を登録し、常に携帯していなければならない。
又、背番号は正・副同一番号とする
- (5) ベンチ入り出来る役員は6名までとする
- (6) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合には、大会責任者、マッチコミッ
ショナー、審判、会場責任者において協議のうえ対処する。
その場合、中断・中止・延期する事があるので留意のこと。

以上